

市 民 各 位

勝浦市長 猿 田 寿 男  
(公印省略)

平成23年産米の放射性物質検査の実施について（お知らせ）

千葉県では平成23年産米（新米）の安全性を確認し、円滑な流通に資するため、全市町村を対象に新米の放射性物質検査を実施します。

米は国民の主食であり摂取量も多いことから、**検査結果が出て新米の安全性が確認されるまでは、農家の皆様が収穫し乾燥調製した新米は、一切の出荷・販売・譲渡・贈答を自粛**するよう千葉県知事より要請を受けました。

本市では2地点で調査を実施することとなり、8月中旬に刈り取りが始まる上野地区、総野地区のほ場をそれぞれ1ヶ所ずつ選定し、そこで収穫調製された新米を玄米の状態で検査します。その放射性物質検査結果が国の定めた暫定規制値以下であった場合、新米の出荷・販売・譲渡・贈答ができるようになります。検査結果が判明しましたら、速やかにお知らせします。

米の生産農家の皆様におかれましては、本市2地点の検査結果が判明するまで、収穫した新米を出荷・販売・譲渡・贈答することのないよう、また、米の販売者、消費者の皆様におかれましては、検査の結果、安全性が確認された市町村の新米について、仕入れ・販売・購入などされますようお願いいたします。

#### 記

##### 1. 暫定規制値（穀類：米、麦など）

放射性ヨウ素： — ※放射性ヨウ素については規制値の設定なし

放射性セシウム：500ベクレル/kg

次ページに4月から7月に実施した、本市産農産物放射性物質分析結果を記載してありますのでご覧下さい。

勝浦市産農産物の放射性物質分析結果

分析機関：(財)日本食品分析センター多摩研究所  
(財)食品環境検査協会横浜事務所

単位：ベクレル/kg

栽培場所	採取日	品目	栽培状況	放射性ヨウ素 131	放射性セシウム 134 と 137 の合計
市野郷	4月28日	ほうれんそう	露地	検出せず	検出せず
貝掛	5月23日	さやえんどう	露地	検出せず	検出せず
平田	6月9日	ほうれんそう	露地	検出せず	検出せず
佐野	6月29日	荒茶 (一番茶)	露地	検出せず	2,300
佐野	7月13日	荒茶 (二番茶)	露地	検出せず	810
宿戸	7月19日	ねぎ	露地	検出せず	検出せず
市野郷	7月27日	なす	露地	検出せず	検出せず

注1：「検出せず」とは、放射性物質が存在しない、又は定量下限値未満（20ベクレル/kg）であることを示します。

注2：「荒茶」とは、摘み取った生茶葉を蒸気で蒸し、乾燥させたものです。一番茶の荒茶については、5月15日から5月18日にかけて摘み取った生茶葉を加工して荒茶とし、6月29日に検査検体として提供しました。

暫定規制値  
(野菜類)

放射性ヨウ素：2,000ベクレル/kg

放射性セシウム：500ベクレル/kg

(根菜、芋類、その他) ※荒茶は「その他」に含まれます

放射性ヨウ素：—

放射性セシウム：500ベクレル/kg

注) ベクレル：放射能の強さを表す単位で、単位時間（1秒間）内に原子核が崩壊する数を表します。

以上

— お問合せ —

農林水産課 農林係

電話：73—6635

E-mail：nourin-n@city-katsuura.jp